

2023 年 2 月 22 日

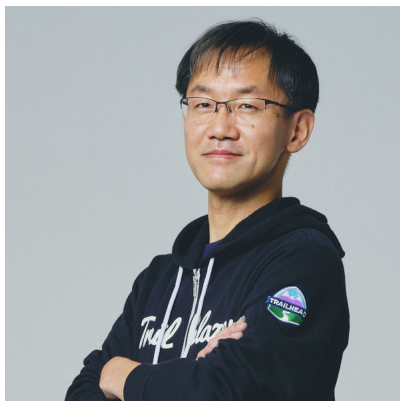
各 位

株式会社 JSOL

Salesforce の最高峰資格「認定テクニカルアーキテクト」を取得、国内 19 人目

株式会社 JSOL(以下 JSOL)の飯田 博記が、株式会社セールスフォース・ジャパンの認定資格制度における最高難度の「認定テクニカルアーキテクト」を取得しました。国内 19 人目となる今回の認定テクニカルアーキテクトの取得は、これまで多くのお客さまに提供してきた JSOL の高品質かつ信頼性の高いサービスが、確固とした知識や技術に裏付けされたものであることを示すことができる事例の一つになるものと考えています。

JSOL が注力する「Salesforce 活用ビジネス」においては、製品技術に精通して適切な活用をリードできる人財が基盤となります。JSOL は、今後もより多くのお客さまに価値を提供できるよう、Salesforce 人財の育成に努めます。



認定テクニカルアーキテクト
飯田 博記



今回資格を取得した飯田 博記は、JSOL の認定プロフェッショナル職 IT アーキテクト^(注1)にも認定されており、お客さまのビジネスに貢献し、信頼を得ている「プロフェッショナル職」として活動に従事しています。技術リーダーとして、Salesforce 導入プロジェクト、活用・定着化支援案件に参画、システム基盤領域の経験を軸に、顧客業務から基盤までわかるアーキテクトとして活動を続けています。

認定テクニカルアーキテクトについて

認定テクニカルアーキテクトは、Salesforce の開発者／アーキテクト系資格の最高峰資格に位置付けられています。Salesforce の特性を熟知し最適なシステム構築ができる多角的な技術知識とソリューションスキルがある技術者を認定する資格です。保有する知識・スキル・能力の一例として、「顧客システムのアーキテクチャの評価」、「Salesforce プラットフォームでの安全かつ高パフォーマンスなテクニカルソリューションの設計」、「技術的なソリューションと設計上のトレードオフをビジネス関係者に効果的に伝えるコミュニケーション力」、「品質を確保したデリバリーフレームワークの提供」などが挙げられます。これらを保有する経験豊富なテクニカルアー

キテクトを対象として、審査員チームの前で行う仮想シナリオのプレゼンテーションおよびディスカッションによるレビューボード試験を経て認定されるものとなります。

今後について

JSOL では Salesforce の資格体系に沿って各分野の技術者を継続して育成しており、延べ 170 名^(注 2)の認定資格者が在籍しています。さらに Salesforce 人財の育成に努め、Salesforce の活用を通じて、今後もより多くのお客さまのニーズに応えていきます。

JSOL における Salesforce ソリューションの強み はこちら

<https://promotion.jsol.co.jp/salesforce/index.html>



注 1 JSOL 認定プロフェッショナル制度について

JSOL のプロフェッショナル職は「社内外で通用する一流の専門性と、人間力を兼ね備え、中長期的な会社の成長に貢献する人財」と定義しており、プロフェッショナル力強化委員会の審査によって認定され、JSOL でのキャリア開発の目標となっています。

JSOL 語り場

<https://www.jsol.co.jp/advantage/feature/index.html>

注 2 2023 年 2 月 1 日時点

※Salesforce は Salesforce,Inc.の商標であり、許可のもとで使用しています。

※本リリースに記載されている製品名、会社名は各社の商標または登録商標です。

【お問い合わせ先】

株式会社 JSOL ソーシャルトランスフォーメーション事業本部 榎本、小島

E-Mail: rfi@jsol.co.jp

JSOL CORPORATION